# 福島第一原子力発電所の状況

平成23年4月27日東京電力株式会社

## <タービン建屋地下のたまり水の処理>

- ◇2号機より集中廃棄物処理施設への移送
- ・4/19 10:08~ 2 号機トレンチ立坑から集中廃棄物処理施設プロセス主建屋へ移送開始。(プロセス主建屋 移送開始からの増加量:946mm(4/27 7:00 現在))

## ◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(4月27日7時現在)

	トレンチ立坑(グレーチング上面~水面まで)	タービン建屋
1 号機	1,530mm (O.P. +2,470mm)	O.P. +5,050mm (最地下階床面より150mm)
2 号機	890mm (O.P. +3,110mm)	O.P. +3,100mm (最地下階床面より 1,200mm)
3 号機	970mm (O.P. +3,030mm)	O.P. +3,000mm (最地下階床面より 1,100mm)
4 号機	_	O.P. +3,050mm (最地下階床面より1,150mm)

## <2 号機取水口付近からの放射性物質を含む液体の海への流出>

- ・4/6 電源ケーブルピット下の流出箇所の止水確認。その後、追加止水強化。
- ◇その他の対策
- ・4/11~4/14 北側(取水口)・南側防波堤及び各号機スクリーン前面にシルトフェンス設置。
- •4/12~4/15 2 号機スクリーン前面に鉄板設置。
- ・4/15~4/17 1~4号機スクリーン前面にセオライト(吸着剤)入りの土のう投入完了。
- ※今後、更に南側防波堤付近への鋼矢板や、放射性物質吸着装置などの設置も検討。

# <1号機原子炉格納容器内への窒素ガス封入>

- ◇窒素ガス封入
- •4/7 1:31 仮設窒素発生装置を使用し窒素封入開始。
- •D/W 圧力(4/7 1:20)156.3 kPaabs → (4/27 11:00)153.7 kPaabs 約 13,200m³

# <放射性物質のモニタリング>

◇海水中のよう素 131 濃度(参考値) 炉規則告示濃度限度:0.04 Bq/cm³ サンプリング:毎日

サンプリング場所(沿岸)	採取日	採取時間		濃度(Bq/cm³)		基準値比(倍)	
【福島第一 5~6 号放水口北側約 30m 】	4/26	9:00	14:30	0.044	0.086	約1.1	約2.2
【福島第一1~4 号放水口南側約 330m 】	4/26	8:40	14:10	0.037	0.027	約 0.93	約 0.68
【福島第二北放水口付近(福島第一から10km)】	4/26	8:40		0.019		約 0.48	
【岩沢海岸付近(福島第一から約 16km)】	4/26	8:05		0.029		約 0.73	

#### 4/26 沖合7箇所については悪天候のため採取できず

サンプリング場所(沖合)	採取日	採取時間	濃度(Bq/cm³)	基準値比(倍)
【原町区沖合約 3km】	4/25	9:35	検出限界以下	_
【小高区沖合 3km】	4/25	9:19	0.0090	約 0.23
【岩沢海岸沖合約 3km】	4/26	7:39	0.028	約 0.70
【いわき市北部沖合 3km】	4/26	7:09	0. 057	約1.4
【小高区沖合 8km】	4/25	8:58	0.0091	約 0.23
【岩沢海岸沖合約8km】	4/26	7:59	0.069	約 1.7
【南相馬市沖合約 15km】	4/25	9:45	検出限界以下	_

【請戸川沖合約 15km】	4/25	9:20	0.0049	約 0.12
【福島第一敷地沖合約 15km】	4/25	8:50	0.014	約 0.35
【福島第二敷地沖合約 15km】	4/26	8:05	0. 028	約 0.70
【岩沢海岸沖合約 15km】	4/26	7:40	検出限界以下	_
【広野町沖合約 15km】	4/26	7:10	0.020	約 0.50
【夏井川沖合約 3km】	4/26	6:34	0.052	約1.3
【小名浜港沖合約 3km】	_	_	_	_

# <使用済燃料プールへの注水・放水>

#### ◇4/26 実績

- 【3 号機】12:25~14:02 燃料プール冷却材浄化系による淡水注水実施。(約 47.5t)
- 【4 号機】16:50~20:35 コンクリートポンプ車による淡水放水実施。(約 130t)
- ◇4/27 予定•実績
- 【4号機】12:18頃~2:01頃、2:32頃~ コンクリートポンプ車による淡水放水実施中。

### ◇その他

- •4 号機使用済燃料プール水(4/12 採取分)の核種詳細分析実施中。
- •2 号機スキマーサージタンク水(4/16 採取分)の核種詳細分析実施中。
- •4/22~ 4号機使用済燃料プールの水位、線量等調査開始。

## <原子炉圧力容器への注入>

- 【1号機】淡水注入中。 4/27 11:00〈給水ノズル〉130.0℃ 〈RPV ボトム〉109.4℃
- 【2号機】 淡水注入中。 4/27 11:00⟨給水ノズル⟩120.3℃
- 【3号機】 淡水注入中。 4/27 11:00⟨RPV ボトム⟩110.3℃
- 【4号機】【共用プール】特に変化なし。
- 【5・6 号機】 冷温停止中。 特に変化なし。
- •4/26 遠隔操作ロボットにより1号機原子炉建屋1階北側の状況を確認。漏えいは確認されず。
- ・4/27 10:02~ 原子炉内の燃料を冠水させるために適切な注水量の検討を行うことを 目的として、1号機の原子炉注水量を約 6m³/h から最大約 14m³/h まで段階的に 変化させる操作を開始。

# <その他>

- ・4/26~ 飛散防止剤本格散布開始(4/26 3号機タービン建屋海側に約5,000 ㎡散布。4/27 3 号機タービン建屋東側に約7,500 ㎡散布予定)
- •4/10~ 遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。(4/27 作業実施)
- ・4/19 1,2 号機および 3,4 号機間の外部電源強化(電源多重化)工事完了。
- ・4/26 将来的な電力供給容量増大、絶縁の強化等に向け、3,4 号機の外部電源増強工事を実施中。
- •4/22~ 1,2 号機および 5,6 号機間の外部電源強化(電源多重化)工事中。

以 上